



アイスランドの地熱発電所にてホストマザーと



世界スカウトジャンボリー山口大会で仲良くなった女子2人と



# Portrait

ポートレート

すずむら みづき

鈴木美月君 理工学部物理情報工学科4年  
ボーイスカウト活動で世界とつながる

5歳からボーイスカウト活動を続け、高校時代に同年代最高名誉の富士スカウト章を受章。現在は18歳以上のローバースカウトとして義塾の学生団体にも所属。「東日本大震災後に自然エネルギーに関心を持ち、水力発電と地熱利用が盛んなアイスランドへの派遣申請をして、現地スカウトとの交流のかたわら発電事情を調査しました。それをきっかけに、現在は風力発電のシステムづくりを研究しています」。昨年の世界スカウトジャンボリー山口大会では外国からのVIP接遇を担当。「ボーイスカウトの野外活動、国際交流、社会奉仕は、強く生きる力を育ててくれました」